

Act

Chapter 18

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1 Μετὰ ταῦτα, χωρισθεὶς ἐκ τῶν Ἀθηνῶν, ἦλθεν εἰς Κόρινθον.
の-後 これらの 離れて から その アテネを 来た へ コリントに
[G3326](#) [G3778](#) [G5563](#) [G1537](#) [G3588](#) [G0116](#) [G2064](#) [G1519](#) [G2882](#)

その後、パウロはアテネを去ってコリントへ行った。

2 καὶ εὐρών τινα Ἰουδαῖον, ὀνόματι Ἀκύλαν Ποντικὸν τῷ γένει,
そして 見つけて ある ユダヤ人を 名を アキラという ポントスの その 生まれの
[G2532](#) [G2147](#) [G5100](#) [G2453](#) [G3686](#) [G0207](#) [G4193](#) [G3588](#) [G1085](#)

προσφάτως ἐληλυθότα ἀπὸ τῆς Ἰταλίας, καὶ Πρίσκιλλαν γυναῖκα αὐτοῦ,
最近 来た から その イタリア そして プリスキラという 妻と 彼の
[G4373](#) [G2064](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2482](#) [G2532](#) [G4252](#) [G1135](#) [G0846](#)

διὰ τὸ διατεταχέναι Κλαύδιον χωρίζεσθαι πάντας τοὺς Ἰουδαίους
なぜなら その 命じたので クラウディオが 立ち-去るように すべての その ユダヤ人たちが
[G1223](#) [G3588](#) [G1299](#) [G2804](#) [G5563](#) [G3956](#) [G3588](#) [G2453](#)

ἀπὸ τῆς Ῥώμης, προσῆλθεν αὐτοῖς,
から その ローマを 近づいた 彼らに
[G0575](#) [G3588](#) [G4516](#) [G4334](#) [G0846](#)

そこで、アクラというポント生れのユダヤ人と、その妻プリスキラとに出会った。クラウデオ帝が、すべてのユダヤ人をローマから退去させるようにと、命令したため、彼らは近ごろイタリアから出てきたのである。

3 καὶ διὰ τὸ ὁμότεχνον εἶναι, ἔμενον παρ' αὐτοῖς καὶ
そして なぜなら その 同じ-職業で あったので とどまった の-もとに 彼らの そして
[G2532](#) [G1223](#) [G3588](#) [G3673](#) [G1510](#) [G3306](#) [G3844](#) [G0846](#) [G2532](#)

ἠργάζετο; ἦσαν γὰρ σκηνοποιοὶ τῇ τέχνῃ.
働いていた であった なぜなら 天幕-造りで その 職業は
[G2038](#) [G1510](#) [G1063](#) [G4635](#) [G3588](#) [G5078](#)

パウロは彼らのところに行ったが、互に同業であったので、その家に住み込んで、一緒に仕事をした。天幕造りがその職業であった。

4 διελέγετο δὲ ἐν τῇ συναγωγῇ κατὰ πᾶν σάββατον. ἔπειθὲν τε
論じた そして で その 会堂で 毎 すべての 安息日に 説得した そして
[G1256](#) [G1161](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4864](#) [G2596](#) [G3956](#) [G4521](#) [G3982](#) [G5037](#)

Ἰουδαίους καὶ Ἕλληνας.
ユダヤ人たちと そして ギリシア人たちを
[G2453](#) [G2532](#) [G1672](#)

パウロは安息日ごとに会堂で論じては、ユダヤ人やギリシヤ人の説得に努めた。

5 Ὡς δὲ κατήλθον ἀπὸ τῆς Μακεδονίας ὁ τε Σιλᾶς καὶ
 ところが しかし 下って-来た から その マケドニア その すなわち シラスと そして
[G5613](#) [G1161](#) [G2718](#) [G0575](#) [G3588](#) [G3109](#) [G3588](#) [G5037](#) [G4609](#) [G2532](#)

ὁ Τιμόθεος, συνεχίχeto τῷ λόγῳ ὁ Παῦλος, διαμαρτυρόμενος τοῖς
 その テモテが 専念した その 御言葉に そのパウロは 証ししながら その
[G3588](#) [G5095](#) [G4912](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3588](#) [G3972](#) [G1263](#) [G3588](#)

Ἰουδαίους, εἶναι τὸν Χριστὸν Ἰησοῦν.
 ユダヤ人たちに であると その キリストは イエスであると
[G2453](#) [G1510](#) [G3588](#) [G5547](#) [G2424](#)

シラスとテモテが、マケドニヤから下ってきてからは、パウロは御言を伝えることに専念し、イエスがキリストであることを、ユダヤ人たちに力強くあかしした。

6 ἀντιπασσομένων δὲ αὐτῶν καὶ βλασφημούντων; ἐκτιναξάμενος τὰ ἱμάτια,
 反対し しかし 彼らが そして 冠漉したので 振り-払って その 衣を
[G0498](#) [G1161](#) [G0846](#) [G2532](#) [G0987](#) [G1621](#) [G3588](#) [G2440](#)

εἶπεν πρὸς αὐτούς, Τὸ αἷμα ὑμῶν ἐπὶ τὴν κεφαλὴν ὑμῶν;
 言った に-向かって 彼らに その 血は あなたがたの の-上に その 頭 あなたがたの
[G3004](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3588](#) [G0129](#) [G4771](#) [G1909](#) [G3588](#) [G2776](#) [G4771](#)

καθαρός ἐγώ. ἀπὸ τοῦ νῦν, εἰς τὰ ἔθνη πορεύσομαι.
 清い 私は から その 今へ その 異邦人たちの-もとへ 行く
[G2513](#) [G1473](#) [G0575](#) [G3588](#) [G3568](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1484](#) [G4198](#)

しかし、彼らがこれに反抗してののしり続けたので、パウロは自分の上着を振りはらって、彼らに言った、「あなたがたの血は、あなたがた自身にかえれ。わたしには責任がない。今からわたしは異邦人の方に行く」。

7 καὶ μεταβάς ἐκεῖθεν εἰσῆλθεν εἰς οἰκίαν τινὸς ὀνόματι Τιτίου
 そして 移って そこから 入った の 家に ある-者の 名を テティオス
[G2532](#) [G3327](#) [G1564](#) [G1525](#) [G1519](#) [G3614](#) [G5100](#) [G3686](#) [G5103](#)

Ἰούστου, σεβομένου τὸν Θεόν, οὗ ἡ οἰκία ἦν συνομοροῦσα
 ユストスという 敬虔な その 神を その-人の その 家は であった 隣接していた
[G2459](#) [G4576](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3739](#) [G3588](#) [G3614](#) [G1510](#) [G4927](#)

τῇ συναγωγῇ.
 その 会堂に
[G3588](#) [G4864](#)

こう言って、彼はそこを去り、テテオ・ユストという神を敬う人の家に行った。その家は会堂と隣り合っていた。

8 Κρίσπος δὲ, ὁ ἀρχισυνάγωγος, ἐπίστευσεν τῷ Κυρίῳ, σὺν ὅλῳ τῷ
 クリスポは さて その 会堂の-司で 信じた その 主を と-共に 全 その
[G2921](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0752](#) [G4100](#) [G3588](#) [G2962](#) [G4862](#) [G3650](#) [G3588](#)

οἴκῳ αὐτοῦ. καὶ πολλοὶ τῶν Κορινθίων ἀκούοντες, ἐπίστευον καὶ
 家族 彼の そして 多くの その コリント人たちは 聞いて 信じた そして
[G3624](#) [G0846](#) [G2532](#) [G4183](#) [G3588](#) [G2881](#) [G0191](#) [G4100](#) [G2532](#)

ἐβαπτίζοντο.
 バプテスマを-受けた
[G0907](#)

会堂司クリスポは、その家族一同と共に主を信じた。また多くのコリント人も、パウロの話聞いて信じ、そくそくとバプテスマを受けた。

9 Εἶπεν δὲ ὁ Κύριος ἐν νυκτὶ δι' ὄραματος τῷ Παύλῳ, Μὴ
言った すると その 主が に 夜 を-通して 幻によって その パウロに するな
[G3004](#) [G1161](#) [G3588](#) [G2962](#) [G1722](#) [G3571](#) [G1223](#) [G3705](#) [G3588](#) [G3972](#) [G3361](#)

φοβοῦ, ἀλλὰ λάλει, καὶ μὴ σιωπήσης,
恐れるな そうではなく 語りなさい そして するな 黙っては-ならない
[G5399](#) [G0235](#) [G2980](#) [G2532](#) [G3361](#) [G4623](#)

すると、ある夜、幻のうちに主がパウロに言われた、「恐れるな。語りつづけよ、黙っているな。

10 διότι ἐγὼ εἶμι μετὰ σοῦ, καὶ οὐδεὶς ἐπιθήσεται σοὶ τοῦ
なぜなら 私が いる と-共に あなたの そして 誰も 襲わない あなたに その
[G1360](#) [G1473](#) [G1510](#) [G3326](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3762](#) [G2007](#) [G4771](#) [G3588](#)

κακῶσαί σε, διότι λαὸς ἐστὶ μοι πολὺς ἐν τῇ πόλει ταύτῃ.
害を-加えるため あなたに なぜなら 民が いる 私には 多くの の-中に その 町に この
[G2559](#) [G4771](#) [G1360](#) [G2992](#) [G1510](#) [G1473](#) [G4183](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3778](#)

あなたには、わたしがついている。だれもあなたを襲って、危害を加えるようなことはない。この町には、わたしの民が大ぜいいる」。

11 Ἐκάθισεν δὲ ἐνιαυτὸν καὶ μῆνας ἕξ, διδάσκων ἐν αὐτοῖς τὸν
とどまった そして 一年 そして 六-か月 六 教えながら の-中で 彼らの その
[G2523](#) [G1161](#) [G1763](#) [G2532](#) [G3376](#) [G1803](#) [G1321](#) [G1722](#) [G0846](#) [G3588](#)

λόγον τοῦ Θεοῦ.
御言葉を の 神の
[G3056](#) [G3588](#) [G2316](#)

パウロは一年六か月の間ここに腰をすえて、神の言を彼らの間に教えつづけた。

12 Γαλιίῳνος δὲ ἀνθυπάτου ὄντος τῆς Ἀχαΐας, κατεπέστησαν ὁμοθυμαδὸν
ガリオが さて 総督で あった-時 の アカヤの 立ち-上がった 一斉に
[G1058](#) [G1161](#) [G0446](#) [G1510](#) [G3588](#) [G0882](#) [G2721](#) [G3661](#)

οἱ Ἰουδαῖοι τῷ Παύλῳ, καὶ ἤγαγον αὐτὸν ἐπὶ τὸ
その ユダヤ人たちは その パウロに-対して そして 連れて-行った 彼を へ その
[G3588](#) [G2453](#) [G3588](#) [G3972](#) [G2532](#) [G0071](#) [G0846](#) [G1909](#) [G3588](#)

βῆμα,
裁判の-席に
[G0968](#)

ところが、ガリオがアカヤの総督であった時、ユダヤ人たちは一緒になってパウロを襲い、彼を法廷にひっぱって行って訴えた、

13 λέγοντες ὅτι, Παρὰ τὸν νόμον, ἀναπείθει οὗτος τοὺς ἀνθρώπους
言って すなわち に-反して その 律法に 説得している この者は その 人々を
[G3004](#) [G3754](#) [G3844](#) [G3588](#) [G3551](#) [G0374](#) [G3778](#) [G3588](#) [G0444](#)

σέβεσθαι τὸν Θεόν.
崇拝するように その 神を
[G4576](#) [G3588](#) [G2316](#)

「この人は、律法にそむいて神を拝むように、人々をそそのかしています」。

14 μέλλοντος δὲ τοῦ Παύλου ἀνοίγειν τὸ στόμα, εἶπεν ὁ
 しようど-した-時 すると そのパウロが 開こうと-した その 口を 言った その
[G3195](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3972](#) [G0455](#) [G3588](#) [G4750](#) [G3004](#) [G3588](#)

Γαλλίων πρὸς τοὺς Ἰουδαίους, εἰ μὲν ἦν ἀδίκημά τι,
 ガリオは に-向かって その ユダヤ人たちに もし 一方では であったなら 不正な-行いが 何か
[G1058](#) [G4314](#) [G3588](#) [G2453](#) [G1487](#) [G3303](#) [G1510](#) [G0092](#) [G5100](#)

ἢ ῥαδιούργημα πονηρόν, ὧ Ἰουδαῖοι, κατὰ λόγον ἂν
 あるいは 悪質な-犯罪が 悪い おお ユダヤ人たちよ に-応じて 道理に 当然
[G2228](#) [G4467](#) [G4190](#) [G5599](#) [G2453](#) [G2596](#) [G3056](#) [G0302](#)

ἀνεσχόμεν ὑμῶν;
 聞いたであらう あなたがたの
[G0430](#) [G4771](#)

パウロが口を開こうとすると、ガリオはユダヤ人たちに言った、「ユダヤ人諸君、何か不法行為とか、悪質の犯罪とかのことなら、わたしは当然、諸君の訴えを取り上げましょうが、

15 εἰ δὲ ζητήματά ἐστιν περὶ λόγου, καὶ ὀνομάτων, καὶ
 しかし-もし さて 問題が であるなら に-ついて 言葉と そして 名称と そして
[G1487](#) [G1161](#) [G2213](#) [G1510](#) [G4012](#) [G3056](#) [G2532](#) [G3686](#) [G2532](#)

νόμου τοῦ καθ' ὑμᾶς, ὄψεσθε αὐτοί; κριτῆς ἐγὼ
 律法の その に-従う あなたがたの 自分たちで-見るがよい 自分たちで 裁判官に 私は
[G3551](#) [G3588](#) [G2596](#) [G4771](#) [G3708](#) [G0846](#) [G2923](#) [G1473](#)

τούτων οὐ βούλομαι εἶναι.
 これらの-ことの ない 望まない なる-ことを
[G3778](#) [G3756](#) [G1014](#) [G1510](#)

これは諸君の言葉や名称や律法に関する問題なのだから、諸君みずから始末するがよからう。わたしはそんな事の裁判人にはなりたくない」。

16 καὶ ἀπήλασεν αὐτοὺς ἀπὸ τοῦ βήματος.
 そして 追い-払った 彼らを から その 裁判の-席から
[G2532](#) [G0556](#) [G0846](#) [G0575](#) [G3588](#) [G0968](#)

こう言って、彼らを法廷から追いはらった。

17 ἐπιλαβόμενοι δὲ πάντες Σωσθένην, τὸν ἀρχισυνάγωγον, ἔτυπτον ἔμπροσθεν
 捕らえて すると みな ソステネを その 会堂の-司を 打った の-前で
[G1949](#) [G1161](#) [G3956](#) [G4988](#) [G3588](#) [G0752](#) [G5180](#) [G1715](#)

τοῦ βήματος. καὶ οὐδὲν τούτων τῷ Γαλλίῳ ἐμελεν.
 その 裁判の-席の しかし 何も これらの-ことは その ガリオには 気に-しなかった
[G3588](#) [G0968](#) [G2532](#) [G3762](#) [G3778](#) [G3588](#) [G1058](#) [G3199](#)

そこで、みんなの者は、会堂司ソステネを引き捕え、法廷の前で打ちたたいた。ガリオはそれに対して、そ知らぬ顔をしていた。

18 Ὁ δὲ Παῦλος, ἔτι προσμείνας ἡμέρας ἱκανὰς, τοῖς ἀδελφοῖς
 さて しかし パウロは なお とどまって 日々 多くの その 兄弟たちに
[G3588](#) [G1161](#) [G3972](#) [G2089](#) [G4357](#) [G2250](#) [G2425](#) [G3588](#) [G0080](#)

ἀποταξάμενος, ἐξέπλει εἰς τὴν Συρίαν, καὶ σὺν αὐτῷ Πρίσκιλλα καὶ
 別れを-告げて 航海した へ その シリアへ そして と-共に 彼の プリスキラと そして
[G0657](#) [G1602](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4947](#) [G2532](#) [G4862](#) [G0846](#) [G4252](#) [G2532](#)

Ἀκύλας, κειράμενος ἐν Κενχρεαῖς τὴν κεφαλὴν; εἶχεν γὰρ εὐχὴν.
 アキラが-一緒に 剃って で ケンクレアで その 頭を 持っていた なぜなら 誓願を
[G0207](#) [G2751](#) [G1722](#) [G2747](#) [G3588](#) [G2776](#) [G2192](#) [G1063](#) [G2171](#)

さてパウロは、なお幾日ものあいだ滞在した後、兄弟たちに別れを告げて、シリアへ向け出帆した。プリスキラとアクラムも同行した。パウロは、かねてから、ある誓願を立てていたのので、ケンクレヤで頭をそった。

- 19 κατήντησαν δὲ εἰς Ἔφεσον, κάκεινους κατέλιπεν αὐτοῦ. αὐτὸς δὲ
到着した そして に エペソに そして-彼らを 残した そこに 自分は しかし
[G2658](#) [G1161](#) [G1519](#) [G2181](#) [G2548](#) [G2641](#) [G0847](#) [G0846](#) [G1161](#)
- εἰσελθὼν εἰς τὴν συναγωγὴν, διελέξατο τοῖς Ἰουδαίοις.
入って へ その 会堂に 論じた その ユダヤ人たちと
[G1525](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4864](#) [G1256](#) [G3588](#) [G2453](#)

一行がエペソに着くと、パウロはふたりをそこに残しておき、自分だけ会堂にはいって、ユダヤ人たちと論じた。

- 20 ἐρωτῶντων δὲ αὐτῶν ἐπὶ πλείονα χρόνον μέναι, οὐκ
頼まれた しかし 彼らが の-間 より-長い 時間 とどまるようにと ない
[G2065](#) [G1161](#) [G0846](#) [G1909](#) [G4119](#) [G5550](#) [G3306](#) [G3756](#)
- ἐπένευσεν,
同意しなかった
[G1962](#)

人々は、パウロにもっと長いあいだ滞在するように願ったが、彼は聞きいれないで、

- 21 ἀλλὰ ἀποταξάμενος, καὶ εἰπὼν, <Δεῖ με πάντως, τὴν ἑορτὴν
そうではなく 別れを-告げて そして 言った 必要が-ある 私が 必ず その 祭りを
[G0235](#) [G0657](#) [G2532](#) [G3004](#) [G1163](#) [G1473](#) [G3843](#) [G3588](#) [G1859](#)
- τὴν ἐρχομένην ποιῆσαι εἰς Ἱεροσόλυμα>; Πάλιν ἀνακάμψω πρὸς
その 来たる 守るために で エルサレムで 再び 戻って-来る へ
[G3588](#) [G2064](#) [G4160](#) [G1519](#) [G2414](#) [G3825](#) [G0344](#) [G4314](#)
- ύμας, τοῦ Θεοῦ θέλοντος. ἀνήχθη ἀπὸ τῆς Ἐφέσου.
あなたがたの-もとに その 神が 望まれるならば 出航した から その エペソを
[G4771](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2309](#) [G0321](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2181](#)

「神のみこころなら、またあなたがたのところに帰ってこよう」と言って、別れを告げ、エペソから船出した。

- 22 καὶ κατελθὼν εἰς Καισάρειαν, ἀναβάς καὶ ἀσπασάμενος τὴν ἐκκλησίαν,
そして 下って へ カイサリアに 上って そして 挨拶して その 教会に
[G2532](#) [G2718](#) [G1519](#) [G2542](#) [G0305](#) [G2532](#) [G0782](#) [G3588](#) [G1577](#)
- κατέβη εἰς Ἀντιόχειαν.
下った へ アンティオケイアに
[G2597](#) [G1519](#) [G0490](#)

それから、カイザリヤで上陸してエルサレムに上り、教会にあいさつしてから、アンテオケに下って行った。

- 23 καὶ ποιήσας χρόνον τινὰ, ἐξῆλθεν, διερχόμενος καθεξῆς τὴν Γαλατικὴν
そして 過ごして 時を ある 出かけた 巡りながら 次々に その ガラテヤの
[G2532](#) [G4160](#) [G5550](#) [G5100](#) [G1831](#) [G1330](#) [G2517](#) [G3588](#) [G1054](#)
- χώραν καὶ Φρυγίαν, στηρίζων πάντας τοὺς μαθητάς.
地方と そして フリギアを 強めながら すべての その 弟子たちを
[G5561](#) [G2532](#) [G5435](#) [G1991](#) [G3956](#) [G3588](#) [G3101](#)

そこにしばらくいてから、彼はまた出かけ、ガラテヤおよびフルギヤの地方を歴訪して、すべての弟子たちを力づけた。

24 Ἰουδαῖος δέ τις, Ἀπολλῶς ὀνόματι, Ἀλεξανδρεὺς τῷ γένει, ἀνὴρ
ユダヤ人で さて ある アポロという 名の アレクサンドリアの その 生まれの 人で
[G2453](#) [G1161](#) [G5100](#) [G0625](#) [G3686](#) [G0221](#) [G3588](#) [G1085](#) [G0435](#)

λόγιος, κατήντησεν εἰς Ἔφεσον. δυνατὸς ὢν ἐν ταῖς γραφαῖς.
雄弁な 到着した に エペソに 力の-ある であり に その 聖書に
[G3052](#) [G2658](#) [G1519](#) [G2181](#) [G1415](#) [G1510](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1124](#)

さて、アレクサンデリヤ生れで、聖書に精通し、しかも、雄弁なアポロというユダヤ人が、エペソにきた。

25 οὗτος ἦν κατηχημένος τὴν ὁδὸν τοῦ Κυρίου. καὶ ζέων τῷ
この人は であった 教えられた その 道を の 主の そして 熱心で その
[G3778](#) [G1510](#) [G2727](#) [G3588](#) [G3598](#) [G3588](#) [G2962](#) [G2532](#) [G2204](#) [G3588](#)

πνεύματι, ἐλάλει καὶ ἐδίδασκεν ἀκριβῶς τὰ περὶ τοῦ Ἰησοῦ,
霊において 語った そして 教えた 正確に その に-ついて その イエスの-ことを
[G4151](#) [G2980](#) [G2532](#) [G1321](#) [G0199](#) [G3588](#) [G4012](#) [G3588](#) [G2424](#)

ἐπιστάμενος μόνον τὸ βάπτισμα Ἰωάννου.
知っていた ただ その バプテスマだけを ヨハネの
[G1987](#) [G3440](#) [G3588](#) [G0908](#) [G2491](#)

この人は主の道に通じており、また、霊に燃えてイエスのことを詳しく語ったり教えたりしていたが、ただヨハネのバプテスマしか知っていなかった。

26 οὗτος τε ἤρξατο παρρησιάζεσθαι ἐν τῇ συναγωγῇ. ἀκούσαντες δὲ
この人は そして 始めた 大胆に-語ることを で その 会堂で 聞いて すると
[G3778](#) [G5037](#) [G0756](#) [G3955](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4864](#) [G0191](#) [G1161](#)

αὐτοῦ, Πρίσκιλλα καὶ Ἀκύλας, προσελάβοντο αὐτὸν, καὶ ἀκριβέστερον
彼の-ことを プリスキラと そして アキラは 迎え-入れて 彼を そして より-正確に
[G0846](#) [G4252](#) [G2532](#) [G0207](#) [G4355](#) [G0846](#) [G2532](#) [G0199](#)

αὐτῷ ἐξέθεντο τὴν ὁδὸν τοῦ Θεοῦ.
彼に 説明した その 道を の 神の
[G0846](#) [G1620](#) [G3588](#) [G3598](#) [G3588](#) [G2316](#)

彼は会堂で大胆に語り始めた。それをプリスキラとアクラとが聞いて、彼を招き入れ、さらに詳しく神の道を解き聞かせた。

27 βουλομένου δὲ αὐτοῦ διελθεῖν εἰς τὴν Ἀχαΐαν, προτρεψάμενοι οἱ
望んだ-時 すると 彼が 渡ることを へ その アカヤに 勧めて その
[G1014](#) [G1161](#) [G0846](#) [G1330](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0882](#) [G4389](#) [G3588](#)

ἀδελφοὶ ἔγραψαν τοῖς μαθηταῖς ἀποδέξασθαι αὐτόν, ὃς παραγενόμενος,
兄弟たちは 書いた その 弟子たちに 受け-入れるように 彼を 彼は 到着して
[G0080](#) [G1125](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0588](#) [G0846](#) [G3739](#) [G3854](#)

συνεβάλετο πολὺ τοῖς πεπιστευκόσιν διὰ τῆς χάριτος.
大いに-助けた 大いに その 信じた-者たちを を-通して その 恵み
[G4820](#) [G4183](#) [G3588](#) [G4100](#) [G1223](#) [G3588](#) [G5485](#)

それから、アポロがアカヤに渡りたいと思っていたので、兄弟たちは彼を励まし、先方の弟子たちに、彼をよく迎えるようにと、手紙を書き送った。彼は到着して、すでにめぐみによって信者になっていた人たちに、大いに力になった。

28 εὐτόνως γὰρ τοῖς Ἰουδαίοις διακατηλέγγετο δημοσίᾳ, ἐπιδεικνύς διὰ
力強く なぜなら その ユダヤ人たちに 論駁した 公に 示しながら を-通して
[G2159](#) [G1063](#) [G3588](#) [G2453](#) [G1246](#) [G1219](#) [G1925](#) [G1223](#)

τῶν γραφῶν εἶναι τὸν Χριστὸν Ἰησοῦν.
その 聖書によって であると その キリストは イエスであると
[G3588](#) [G1124](#) [G1510](#) [G3588](#) [G5547](#) [G2424](#)

彼はイエスがキリストであることを、聖書に基いて示し、公然と、ユダヤ人たちを激しい語調で論破したからである。